

- 1 かんぽ生命保険の不適正募集やゆうちょ銀行のキャッシュレス決済サービスの不正利用等の問題を踏まえ、グループにおけるコンプライアンス向上やガバナンス態勢の強化等の取組を引き続き実施することにより、国民・利用者の信頼の着実な回復に努めること。
- 2 グループが取得・保有するデータ及び郵便局ネットワークの活用等によるDXの推進、地方創生、SDGs・ESGへの取組等を積極的に実施し、社会環境の変化に対応した多様かつ柔軟なサービス展開を行い、新たな成長分野の構築を推進すること。
- 3 ユニバーサルサービスを確実に提供するとともに、新型コロナウイルス感染症や災害時の対応、サイバーセキュリティ対策等を適切に行いつつ、グループ全体の業務継続の確保に努めること。また、グループ各社と連携しマイナンバーカードの普及促進に積極的に取り組むこと。
- 4 ゆうちょ銀行及びかんぽ生命保険の株式処分について、ユニバーサルサービス提供責務の履行への影響等を勘案しつつ、適切に対応すること。
- 5 宿泊事業については、グループの経営健全化に向けて抜本的な見直しを進めること。病院事業については、引き続き、新型コロナウイルス感染症の対応を行うとともに、経営改善のための取組を着実に進めること。